1月の園だより

明けましておめでとうございます。皆様には、健やかに新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。平成の時代も今年で最終を迎えることとなりました。今年の干支はイノシシ（🐗）で十二支の最後の干支となります。イノシシは猪突猛進のごとく前進あるのみでしょうか。園児の一年の成長と万人が素晴らしい一年になりますよう心から祈念いたします。お休み期間中は、ご家族で楽しくお過ごしになられたことと思います。今では、羽根つきや駒回しなどしている子どもたちの姿も見かけることもなく大人は、スマホにくぎ付け状況となりはたまた子どもたちはゲームをやるなど（AI）人工知能との格闘など最先端です。２０１９年10月には保育料の無償化が実施されます。一部給食費の実費弁償等も含めての今後の調整が各省庁で論議されることでしょう。無料化の範囲としては0，1，2歳児の住民税非課税世帯の子どもと3，4，5歳の全子どもが対象となります。制度が確立するまでには、少し時間がかかると思われますので、詳細が分かり次第ご報告いたします。年末の寒波がありましたが、寒い日が多くなるとともにインフルエンザの流行の季節でもありますので、十分な休養や栄養、人混みでのマスクの着用などに心がけましょう。保育園の活動では、冬の自然観察など（霜柱、氷、植物が春を待つ姿など）身近なものに興味を持つことなどの活動を取り入れていきます。5月からは新たな元号ですね。もう決まっているのでしょうか。カレンダーやその他の事務関係の道具も早く分かればいいのですが。皆さんは西暦派それとも元号派ですか。私は、元号派です。2020年は日本での開催が2回目となる東京オリパラが開催される予定でありますし、その2年後には、栃木県として2回目の国民体育大会が開催されます。大イベントの開催で本県産業、観光などがさらに盛況となり経済の活性化が進めばよろしいのですが期待するところですね。それとともに矢板市の魅力を発信して流入人口を拡大するためには、安心して暮らしができる場「乳幼児の夜間の医療体制の充実等」今後の課題があると思います。塩谷広域圏で何とかしなくては、なりません。この課題に保育園としても頑張って挑戦していきます。また、サッカー場の建設が始まりました。皆様の市民力での応援おねがいします。矢板市の言っているスポーツツーリズムの一環であれば公設民営がよかったのでしょうか。

今年は災害が少なくみんなが元気に楽しく過ごせますように　　**園　長　　守　田　浩　樹**

おしらせ

☆10日(木)は、マーチング指導日です。今月より、ぱんだ組・きりん組の指導となります。
　当日は、体操着に名札をつけて９：３０までに登園してくださいますようお願い致します。

☆26日(土)は、矢板市文化会館大ホールにて、ふれあいコンサートがあります。
　ぞう組(マーチングバンド）が参加しますので、ぜひご覧ください。

☆2月に保護者会視察研修会を予定しています。日程等につきましては、後日お知らせ致します。
　楽しい一日を過ごせるよう計画をしていますので、ぜひご参加下さい。